

『2007年9月から2012年12月までに神経内視鏡手術を受けた 急性硬膜下血腫の患者さんへのお知らせ』

当教室では、2006年1月から神経内視鏡手術を積極的に取り入れております。2007年9月から、急性硬膜下血腫に対しても神経内視鏡手術を行っています。2007年9月から2012年12月までに内視鏡手術を受けた9人の患者さんの手術成績および予後を検討するための後方視的調査研究を実施し、公表予定です。

急性硬膜下血腫に対する神経内視鏡手術の有効性を明らかにすることを目的としております。調査実施期間は倫理委員会承認日から2年間の予定です。

- ・ 治療介入を伴わない「疫学研究」で、既存試料のみを用いた研究です。個人が直接同定されうる情報の掲載はしておりません。
- ・ 本研究に不参加を希望される方は、下記までご一報下さいますようお願いいたします。
- ・ 本研究にご質問のある方は、下記までご一報下さいますようお願いいたします。
- ・ 学内研究費のみを使用する研究のため、利益相反は起こりません。

問い合わせ先：脳神経外科学 横須賀公彦
電子メール：hiko@med.kawasaki-m.ac.jp
TEL：086-462-1111 FAX：086-462-7897